

10月27日(水)

本年度第16回(通算2562回)12時30分～ 釧路プリンスホテル

『米山月間によせて』

担当/財団委員会

☆お客様と来訪ロータリアン

・チョブジョ アマルト プシンさん (米山奨学生)

☆メイクアップ

10月25日	石井東洋彦君、高橋邦弘君、本間明美君	釧路西RC
--------	--------------------	-------

☆出席報告【会員総数68名 免除13名 出席計算に用いた会員数68名】

10月 6日例会	出席及びメーキャップ数	41名	出席率	60.3%
10月13日例会	〃	55名	出席率	80.9%

☆ニコニコ献金 (今年度累計 309,000円)

- ・入会記念日と誕生日のダブルありがとうございます
 - ・足立先生本日の講師、宜しくお願い致します
 - ・先週の就職指導講演会の出席並びに結婚記念の花束ありがとうございます
 - ・11月1日から年賀はがき販売します
 - ・ケーキ楽しみにしています。
 - ・米山月間担当例会です宜しくお願い致します。
- 三原克也君
泰地浩幸君
徳山淳一君
沼沢東三君
村井順一君
坂入信行君

☆会長挨拶

10月は職業奉仕月間と米山月間となっております。

先週は商業高校におきまして就職指導講演会を開催致しました。講演の内容も生徒さん方には大変興味をもたれる内容で、心に受け止めるものがあつたのではないかと思います。また、本日のプログラムは財団委員会担当の「米山月間によせて」となっております。ロータリー米山記念奨学事業は、全国のロータリアンからの寄付金を財源として、日本で学ぶ私費留学生に対する奨学金制度です。これまでに支援した奨学生は累計で1万5千人を超えております。今日のプログラムから、米山奨学生事業の意義を理解していただき、併せて会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。

財団委員会 坂入委員長今日はよろしくお願ひいたします。

☆幹事報告

①本日回覧しているものを報告します。

- ・NPO法人くしろ・わっとより11月27日(土)開催の「ほっかいどう学」実践講座の案内
- ・中標津RCより、プログラムのご案内と会報
- ・ザ・ロータリアン
- ・地区職業奉仕委員会より職業奉仕アンケート速報



☆財団委員長
坂入信行君

今日は、財団員
会担当例会という
事で、10月の職業
奉仕・米谷月間に
ちなみまして、米

山奨学生チョブジョ・アマルトプシンさん
をお迎えして例会を進めさせて頂きます。
そこで、この米山月間に合わせたかのように、
R Iの地区のお仕事でモンゴルに行かれた、
足立PDGに講演をお願いしたいと思
います。貴重なDVDを拝見させて頂
いてから、ご講演をお願いしたいと思
います。



☆足立功一
パストガバナー

先日、新モン
ゴル高校開校10周年
記念という式典が
あったものでは
から、私が米山記念奨学会の学務委員をや
っております、それで行ってきた訳ですが、
米山記念奨学会と言うのは、トップに評議
委員会がありまして、そして、理事会、専
門部会で地区においては、地区ガバナーか
ら地区の米山記念奨学会の委員会がおりま
す。評議委員というのは、ガバナー、エレ
クトが入っている会で、その下に34地区
から1人ずつ出て構成される理事会があり
ます。

ウランバートルには、私は仁川から入り
ました。仁川から約4時間位です。

モンゴルの奨学生、ジャンチブ・ガルバ
ドラッハさんが、山形北ロータリークラブ
が世話クラブで、日本に留学して、山形大
学に入られて、そして、東北大学の教育研
究科の博士課程に入って、日本に居る時に
モンゴルに学校を建てたいと言うことで、
皆さんの協力を頂き、学校を建てました。
特にロータリークラブと柱一本の会という

のがありまして、山形2800地区のPDG
の高橋さんが会長として中心となり、ライ
オンズクラブや一般市民の方々がお金の支
援をして学校を作ってあげました。

モンゴル市内は、CO2やホコリ、車の排
気ガスのせいで大気汚染が酷く、もやが掛
かって遠くの方が霞んでいました。

現在、新モンゴル高校からは、日本各地
の大学に160人の留学生が居ます。机は
山形の廃校になった学校から運んだり、図
書館の日本語の辞書も、山形県内の有志の
方々が集めてくれたり、講堂も自分達で作
ったそうです。10周年記念式典は、色々な
セレモニーが行われ、モンゴル国営放送が
取材に来て、国務大臣やモンゴルの日本大
使などが挨拶をしてました。合唱などもあ
りまして、生徒達が来ているセーラー服は、
山形の卒業生達が送っているそうです。今
回は、藤川PDGと一緒に行きました。こち
らに写っている方は、元NHKアナウンサー宮
田さんで、日本語スピーチ大会で、ガルバ
ドラッハさんと出会い、自らモンゴルの学
生の支援をするため、毎年4月、モンゴル
で無償で日本語を教えています。

最後に米山奨学生から、駐日韓国大使や
故宮博物院院長など、国と国の関係は難し
いですが、1人1人の個人は素晴らしい方ば
かりですので、皆様も米山記念に特別寄付
を個人でしていただけたらと思っています。



米山奨学生
チョブジョ・アマルトプシンさん

米山奨学生の大先輩
がモンゴルに素晴らし
い学校を作って嬉しく
思います。この学校の

卒業生は、日本に留学し帰国後、国内の色
々な分野で活躍しています。モンゴルの学
校教育制度も、以前の社会主義学校制度か
ら、日本と同じ大学までは16年の、新しい
学校制度になりました。私自身、モンゴル
の、へき地教育の振興の研究を進めていき
たいと思いますので、今後とも、宜しくお
願い致します。。